

第6期 小金井市地域自立支援協議会 部会活動報告

協議テーマ	障害差別解消条例パンフレット意見交換会
開催日	専門部会 2019年1月15日
記録担当委員名	生涯発達支援部会 小幡美穂
<p>【協議概要】 差別解消条例の一般向けパンフレットの市民意見交換会 (生活支援部会との合同開催)</p> <p>【課題となった事項の整理】 市民を交えたワーキングチームで作成してきた、パンフレットとリーフレットについて説明後、内容について市民から意見を頂いた。 2回に渡り意見交換会を開催。 1回目 1月15日 自立支援協議会の専門部会（生活支援部会と生涯発達支援部会の合同開催）、2回目 1月22日 自立支援協議会パンフレット制作有志と事務局で開催。</p> <p>出された意見（抜粋） ＊なんのパンフレットなのかわからない。表紙に条例名を入れてほしい。 ＊聴覚障害にもいろいろある。「ろうあ、難聴、中途失聴」などがあることを入れてほしい。 ＊相談先に、電話・FAXだけでなく、メールアドレスも載せてほしい。 ＊改定することはあるのか？あるならばその旨、記載が必要ではないか。 ＊「障害の社会モデル」の説明が難しい。 ＊条例のどの部分の説明なのか、「条例第〇条」といったようにすると、巻末の条文とのつながりができるのではないか。 ＊リーフレットについて。パンフレットから抜粋しているとのことだが、リーフレットにはリーフレットの役割がある。そのままではなく、表現を変えて分かりやすくしてほしい。 ＊Q&Aについて、配慮される側ばかりではなく、配慮する側の相談を受け付けることがわかるようにしてほしい。 ＊配慮する側が読むことを考え、理解しやすい、読みやすい内容が必要。 ＊この条例ができた背景、歴史や世界情勢など、「だからこの条例が必要だったのだ」といった読み物的要素があると、一般も理解しやすいのではないか。</p> <p>【課題解決に向けて】 ワーキングチームで、市民から出た意見を元に、内容を見直し、最終的な原稿を作成。</p>	
【次回の開催日程】	